

# 財政運営プログラム「5つの柱」進捗状況



平成29年3月  
薩摩川内市  
総務部財政課

# 財政運営プログラム「5つの柱」進捗状況



プログラムに示してあります「5つの柱」

- 1 人件費の削減
- 2 施設の統廃合
- 3 普通建設事業費と維持補修費の規模見直し
- 4 事業見直し
- 5 総合戦略の展開

についてのこれまでの取組状況及び平成29年度当初予算編成時の取組状況について報告いたします。

なお、平成28年度以降については新しい財政見通しにより進捗管理をしていきます。

# 財政運営プログラム「5つの柱」進捗状況



## 1 人件費の削減

◆目標◆ 「第3次定員適正化方針」をもとに、平成32年度4月時点の全職員数の目標値を1000人以内

ここでは、消防局と診療所について現定数（消防局：150人、診療所：34人）を基本とし、一般職員を813人以内としております。

目標達成のための方策として、引き続きアウトソーシングに取り組むとともに、新たな公共サービスの導入の研究を行います。また、組織・機構の見直しについても取り組んでまいります。

□平成29年度当初予算編成時取組状況

人件費については、対前年度約2.0億円の削減を見込んでおり、平成24年度当初予算計上額から累計で約8.7億円の削減を見込んでいます。

なお、職員数については、対前年度1名の削減を見込んでおり、平成24年度当初予算時から累計で101名の削減を見込んでいます。

# 財政運営プログラム「5つの柱」進捗状況



## 2 施設の統廃合

- ◆目標◆ 平成32年度までに「保有施設数：165施設減」  
「施設管理経費（決算額）：約4億円減」

### ■これまでの取組状況

平成25年2月に「薩摩川内市公有財産利活用基本方針に基づく財産仕分け・利活用方針」を策定いたしました。

この中で、財産仕分け・利活用方針に関する基本的な考え方や、区分別処分財産等を示し、現在施設管理に要する管理経費の削減に努めているところです。

また、公共施設マネジメントを具体的に展開していくため、平成27年5月に「薩摩川内市公共施設白書」を公表しました。

なお、平成28年度には、将来の人口推計や財政収支の見込み、更新費用の推計額等に基づき「薩摩川内市公共施設再配置計画」を策定し、その後、公共施設の機能集約や複合化による施設維持管理経費の削減や、長寿命化による施設改修費用の平準化を図ってまいります。

### □平成29年度当初予算編成時取組状況

平成28年度中に、温泉区公民館や市の浦キャンプ場の無償譲渡について方針が決定されたことにより、**9施設、約0.1億円の削減**が見込まれます。

これにより、平成24年度当初から**累計81施設、約2.1億円の削減**が見込まれます。

# 財政運営プログラム「5つの柱」進捗状況



## 3 普通建設事業費と維持補修費の規模見直し

維持補修費については、内水対策や橋梁、公園等について、長寿命化計画と現状をみながら優先順位を付けて取り組んでいきます。

各年度の事業展開は、普通建設事業費と維持補修費で確保できる事業規模の枠内において、バランス調整を図りながら行っていきます。

### ○ 新たな事業

	事業名
1	総合防災センター施設整備事業
2	東郷地域小中一貫校整備事業
3	コンベンション施設整備事業
4	国民体育大会関連施設改修事業
5	天辰第二地区土地区画整理事業

### ○ 平成28年度までに終了する事業

	事業名
1	川内駅周辺地区土地区画整理事業
2	一般国道3号線御陵下地区景観整備事業
3	横馬場田崎線道路改良事業
4	久見崎公園整備事業
5	三堂公園整備事業
6	入来温泉施設整備事業
7	防災行政無線デジタル化整備事業
8	消防庁舎建設事業
9	消防救急無線デジタル化整備事業
10	小中学校耐震化事業
11	小学校特別教室棟新增築事業(永利)
12	樋脇グラウンド・ゴルフ場整備事業

# 財政運営プログラム「5つの柱」進捗状況



## 4 事業見直し

◆目標◆ 平成32年度までに「事業見直し効果額：約6.9億円減」

### ■これまでの取組状況

平成27年度当初予算編成から、組織を横断的に見通せる行政経営システムを導入したことに伴い、プログラム策定時と異なる視点で事業見直しを行うとともに、事務事業評価を効果的に行うことで、限られた資源で最大限の事業を展開することを目指していきます。

### □平成29年度当初予算編成時取組状況

平成29年度から東郷地域の小学校の統合による管理経費の削減、市民活動促進補助金などの実績による予算措置による削減など34事業の見直しにより、約0.2億円の削減が見込まれます。

そのため、平成24年度当初時から延べ205事業、累計約4.6億円の削減が見込まれます。

# 財政運営プログラム「5つの柱」進捗状況



## 5 総合戦略の展開

### ■これまでの取り組み状況

総合戦略事業は第2次総合計画の基本理念、施策体系等を踏まえ人口ビジョンにおいて整理した地域課題と目指すべき将来展望を実現するため、①雇用②移定住③結婚・出産・子育て④地域づくりの4分野からなる施策を、集中的かつ効果的に展開していきます。

### □平成29年度当初予算編成時取り組み状況

総合戦略と位置づけた事業50事業（16.0億円）を展開していきます。

△  
分野別  
主な  
事業  
▽

#### 生き生きと働くまち薩摩川内【雇用】 ～薩摩川内で働く～

- ・六次産業化支援事業
- ・中小企業女性人材育成支援事業（新規）
- ・薩摩國ブランドECプロジェクト事業（新規）

#### 暮らしたいまち薩摩川内【移定住】 ～薩摩川内で暮らす～

- ・奨学金返還支援事業（新規）
- ・地域おこし対策事業

#### 子育てするなら薩摩川内【結婚・出産・子育て】 ～薩摩川内で育てる～

- ・子ども医療費助成事業
- ・子育て・若者世帯生活支援事業（新規）
- ・保育所運営事業（多子世帯の保育料負担軽減）

#### 豊かに暮らす薩摩川内【地域づくり】 ～薩摩川内をつくる～

- ・地球にやさしい環境整備事業
- ・「小さな拠点」基礎調査事業（新規）
- ・地区コミュニティ活性化事業